

? 調査概要

調査目的： 医師のブランド想起を元に、各プロモーションの有効性を定期的にトラッキング
 調査方法： インターネット調査
 調査対象： 全国の臨床医

有効回答： 約10,000s
 調査期間： 年4回（1・4・7・10月）
 調査主体： 株式会社インテージヘルスケア

製品想起ランキング

※医師が製品5つを想起し、各製品の印象を評価。
 下記ランキングは印象が「ニュートラル以上(ポジティブ)」のみを分析対象とする。
 ※下記結果は診療科問わずTOTALで算出（診療科等による絞込みも可）

SOC

SHARE OF CHANNELS

※MRは「MRディテール+MRオンライン面談+MR院内説明会」の合計

参考データ

IMPACT
TRACK2026年4月
TOTAL想起数2026年4月
MR想起数2026年4月
ノンプロ想起数2026年1月-3月
MRDTL数

1 ジャディアンス

2 エンレスト

3 フォシーガ

4 マンジャロ

5 デエビゴ

6 クービビック

7 ボルズィ

8 ビラノア

9 タケキャブ

New 10 レキサルティ

1 ボルズィ

2 ジャディアンス

3 エンレスト

4 マンジャロ

5 クービビック

6 キャップボックス

7 フォシーガ

8 ケレンディア

9 レキサルティ

10 ネクセトール

1 エンレスト

2 デエビゴ

3 マンジャロ

4 ジャディアンス

5 タケキャブ

6 フォシーガ

7 ビラノア

8 タリージェ

9 クービビック

10 レキサルティ

1 フォシーガ

2 マンジャロ

3 エンレスト

4 グーフィス

5 ジャディアンス

6 デエビゴ

7 ボルズィ

8 ゼップバウンド

9 クービビック

10 パルモディア

SOC2026年4月 TOTAL想起数No.1はジャディアンス

全チャンネル総合で最も想起された薬剤はジャディアンスであり、2025年10月度調査より2調査ぶりの1位となった。前回調査で1位であったエンレストは2位となり、フォシーガが前回4位から3位にランクアップした。ノンプロモーションチャンネル想起数ではジャディアンスは4位であり、エンレストは前回2位から1位へランクアップしている。

また、レキサルティがTotal想起数TOP10入りを果たした。前はMRチャンネル、ノンプロモーションチャンネルともに10位であったが、今回はMRチャンネルで9位にランクアップしている。

本調査結果に関するお問い合わせは弊社担当者または[お問い合わせフォーム](#)へご連絡ください

*記事本文並びにデータを無断で転載されないようお願い申し上げます

SOC調査ではImpact Trackと同じチャンネル定義にて、プロモーションチャンネル別に想起数を確認することができます。想起数とDTL回数を比較することで、チャンネル別の活動量に対してどれだけ医師に印象付けられているのかという視点で効果検証を行うことが可能です。

インターネットチャンネル

SOC

SHARE OF CHANNELS

2026年4月

想起数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 ジャディアンス
- 3 ボルズィ
- 4 ビラノア
- 5 クービビック
- 6 デエビゴ
- New 7 ウゴービ
- 8 マンジャロ
- New 9 グーフィス
- New 10 アミティーザ

IMPACT TRACK

2026年1月-3月

DTL数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 ジャディアンス
- 3 グーフィス
- 4 オゼンピック
- 5 デエビゴ
- 6 アミティーザ
- 7 ビラノア
- 8 ウゴービ
- 9 レケンビ
- 10 五苓散

講演会チャンネル

SOC

SHARE OF CHANNELS

2026年4月

想起数ランキング

- 1 ジャディアンス
- 2 フォシーガ
- 3 エンレスト
- 4 ケレンディア
- 5 マンジャロ
- 6 ボルズィ
- 7 ウゴービ
- 8 キイトルーダ
- 9 ゼップバウンド
- 10 デエビゴ

IMPACT TRACK

2026年1月-3月

DTL数ランキング

- 1 フォシーガ
- 2 ジャディアンス
- 3 ビラノア
- 4 グーフィス
- 5 ルパフィン
- 6 ウゴービ
- 7 ロケルマ
- 8 デエビゴ
- 9 アミティーザ
- 10 タケキャブ

想起数、DTL数共にTop10にランクインした製品は以下の通りだった。

MRチャンネル（前項参照）：ボルズィ/ジャディアンス/エンレスト/マンジャロ/クービビック/フォシーガ

インターネットチャンネル：フォシーガ/ジャディアンス/ピラノア/デエビゴ/ウゴービ/グーフィス/アミティーザ

講演会チャンネル：ジャディアンス/フォシーガ/ウゴービ/デエビゴ

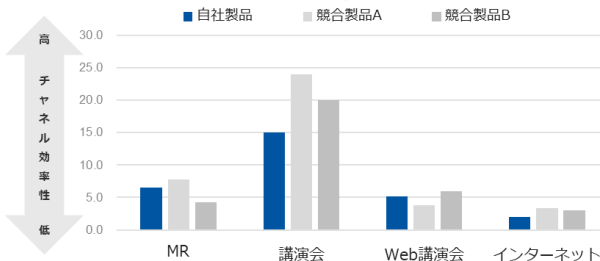
ジャディアンス、フォシーガは全てのプロモーションチャンネルで想起数・DTL数共にTop10にランクインしており、DTL活動が医師に強く印象付けられていると考えられる。

チャンネル効率性分析を行うことで、薬剤別にプロモーションの効率を定量的に比較することが可能

チャンネル効率性分析とは

$$\text{チャンネル効率性} = \text{想起数} \div \text{DTL数}$$

1ディテールにより獲得した想起数をチャンネルごとに算出数値が高いほど少ないディテール数で多くの想起を獲得できており、**効率性が高い**ことが示唆される。



本調査結果に関するお問い合わせは弊社担当者または[お問い合わせフォーム](#)へご連絡ください

*記事本文並びにデータを無断で転載されないようお願い申し上げます